

2016 年度アフリカビジネス実証事業実施報告（要旨）

概要

目的と背景

2013 年「第 5 回アフリカ開発会議」（TICADV）を機に、日本からの投資・進出に対するアフリカ諸国からの期待と、日本企業による対アフリカビジネス関心度とが高まりつつある。

これらを踏まえ、日本貿易振興機構（ジェトロ）は 2014 年度より新たに、アフリカにおける拠点設立を目指す日本企業を支援することを目的とした「アフリカビジネス実証事業」を実施している。

本実証事業では日本企業よりアフリカにおける拠点設立を目指したビジネス企画を募集し、日本企業とジェトロとで業務委託契約を締結することにより、アフリカ進出にかかる課題及び解決方法等を明らかにする実証活動に官民連携で取り組んだ。

採択された企業は、アフリカにおける拠点設立を目指した継続的なビジネス企画の下、事前に自ら設定し、ジェトロと協議のうえ決定した実証項目に従って活動する。

実証された項目は、成果として日本企業に普及すると共に、日本企業の現地進出にかかるポイントとして現地政府等に提言することにより、日本企業の対アフリカビジネスの円滑化を図り、日本とアフリカのビジネス関係構築を更に推進する。

案件一覧

2016 年度は、アフリカ諸国を対象として事業企画を募り、一次審査（書類）、二次審査（面接）を経て、下記の 7 案件を採択した。それぞれの案件で現地拠点設立を目指し、拠点設立にかかる手続きや、現地市場調査を始めとする FS 調査を実施した。

2016年度採択案件

	法人名	対象国	対象製品・サービス
1	インパック(株)	エチオピア	切花包装資材等
2	(株)前川製作所	ケニア	産業用冷凍機
3	マイクライイトジャパン(株)	エチオピア	代替燃料（ペレット）の製造・販売
4	豊通ケミプラス(株)	モロッコ	食品包装用レトルトパウチ・成形容器
5	Dari K(株)	西アフリカ諸国	カカオ豆、チョコレート、バイオマス材
6	(株)坂ノ途中	ウガンダ	農産物の生産・流通・販売
7	(株)鳥取再資源化研究所	モロッコ	ガラス発泡材の農業利用

活動内容と成果

各事業主がそれぞれの実証項目に基づき、現地調査や現地出張・現地ビジネスパートナー招聘等を通じ、拠点設立に向けた取り組みを実施した。

例えば、エチオピア「切花包装資材等」案件においては、切花輸出に使用する包装・梱包材料の現地生産・供給のため、取引先農園に対する切花用スリーブ現地生産の需要調査や、工業団地への訪問を元に拠点設立に向けた課題抽出を行った。

ケニア「産業用冷凍機」案件においては、サービスをベースにしたケニア拠点化を目指してユーザーへのヒアリング等を実施し、圧縮機・冷凍装置の保守運営サービスのニーズや製品販売手法に関する検証をした。

エチオピア「代替燃料（ペレット）の製造・販売」案件においては、市場視察や家庭訪問をとおした販売先の需要調査と生産計画・販売戦略の検証を行った。また、合弁会社設立を目標に、その準備と直面する経営課題を抽出した。

モロッコ「食品包装用レトルトパウチ・成形容器」案件においては、モロッコ国内でのレトルト容器拡販・浸透に向けてモロッコ国立漁業研究所の施設を利用したセミナーと商談を行い、ポテンシャルのあるレトルト食品の顧客開拓に取り組んだ。

西アフリカ諸国「カカオ豆、チョコレート、バイオマス材」案件においては、高品質カカオの生産・輸出の可能性を探るべく、ガーナとコートジボワールにて、農家や工場・政府機関への訪問を通じたカカオ豆の生産・流通構造の調査や、活動対象国およびビジネスパートナーの選定に取り組んだ。

ウガンダ「農産物の生産・流通・販売」案件においては、農産物の生産・輸出体制をより強固にすること及びウガンダ国内における販路拡大を目的に、現地拠点の在り方に関する検討、人材採用・育成スキーム構築による生産体制の自律化の検証等に取り組んだ。

モロッコ「ガラス発泡材の農業利用」案件においては、輸出用農作物の生産拠点でのガラス発泡材のレンタル販売を目指し、農家にとっての便益評価及び適正価格調査、ビジネスモデルの検討、特許性調査のプロセスの確認をおこなった。

一方、ジェトロとしては、日本企業の現地及び日本での活動を円滑化すべく、現地ビジネス情報の提供のみならず、現地出張時の公的機関（関係省庁や日本大使館等）とのアポイント取得や、対象商品の関税率の引き下げ交渉等、公的機関としての強みを生かした支援を行った。

このように、本事業では、日本企業とジェトロが官民連携で実証項目に取り組むことにより、アフリカにおける拠点設立にかかる課題を抽出すると共に、課題解決の道筋をつけることにより、事業主のアフリカにおけるビジネスを軌道に乗せる足がかりを作ることができた。

その他、成果のPR及びアフリカビジネス関心企業に裨益することを目的として、2017年3月に「アフリカビジネス実証セミナー」を開催した。セミナーでは2016年度採択案件の中から比較的実証活動が活発で充実した2社の代表を講師として招き、代表事例として紹介した。当該セミナーには90名近くの業界関係者が参加し、質疑応答では活発に質問が寄せられるなど、事業の認知度向上及び、アフリカのビジネス情報の普及に貢献するセミナーとすることが出来た。